

二〇二六年度 大学院文学研究科 入試問題 (秋季試験)

博士前期課程 国文学専攻

専門科目 (古典文学)

評点

受験番号

氏名

次の二つの文章は (A) 『源氏物語湖月抄』 (B) 『源氏物語』 (高松宮御蔵河内本『源氏物語』) の一節である。
読んで設問に答えよ。(100点)

(A)

著作権の都合により掲載いたしません。

(B)

著作権の都合により掲載いたしません。

専門科目（古典文学）

評点

受験番号

氏名

問一（A）の傍線部 a 「式部の博学広才のめでたかりし事」とあるが、本文の内容に即して説明しなさい。

問二（A）の傍線部 b 「仏道は天台一心三観の血脈をつぎたるよし、また式部は観音の化身なりなど河海にあそばす」を現代語訳しなさい。

問三（A）の傍線部 c 「日本紀の御局と号せり」とあるが、その経緯を本文の内容に即して説明しなさい。

問四（B）の傍線部 d を、現行の字体に翻刻しなさい。

問五（B）『源氏物語』当該箇所を（A）の傍線部 a・c を踏まえて特色を説明しなさい。